

「愛媛県奨学資金貸付金回収業務委託」に係る質問に対する回答

No.	項目	質問事項	回答
1	実施要領 第38(1) イ	直近の委託契約に於ける委託期間累計の回収実績（回収金額、回収率等）並びに各年度の回収実績（回収金額、回収率等）をご教示いただきたく、存じます。	委託契約に係る回収金額及び回収率は公表していません。 なお、委託契約分を含む過年度分の回収金額及び回収率は次のとおりです。 令和3年度 回収金額：76,910千円、回収率：27.1% 令和4年度 回収金額：56,356千円、回収率：22.0% 令和5年度 回収金額：45,433千円、回収率：18.5%
2	仕様書 3(2)ウ	<p>【委託予定債権「約177,000,000円（500名）」について】</p> <p>①500名は主債務者人数と想定していますが相違ないかご教示ください。</p> <p>②500名の内、過去に外部委託歴のある債務者がどの程度含まれるかご教示ください。 ※概算パーセントで結構です。</p> <p>③500名が主債務者人数とした場合、連帯保証人等を含めた総債務者人数が何人程度になるかご教示ください。 ※概算人数で結構です。</p> <p>④現行契約（令和3年～令和6年）において、令和5年度までの回収率を可能であればご教示ください。</p>	<p>①お見込みのとおり。主債務者人数です。</p> <p>②仕様書の【参考】（6ページ）のとおり、外部委託歴のある主債務者は、②415名+④30名=445名（予定）であり、主債務者（500名）の約90%にあたります。</p> <p>③1,030人程度を想定しています。</p> <p>④委託契約に係る回収率は公表していません。 なお、委託契約分を含む過年度分の回収率は次のとおりです。 令和3年度：27.1% 令和4年度：22.0% 令和5年度：18.5%</p>
3	仕様書 3(3)カ (7)	<p>【払込書兼領収書について】</p> <p>①これは一般的に地方公共団体にて使用されている「現金払込書兼領収書」と考えてよいかご教示ください。</p> <p>②この書式が複写式であれば、事前に未記入の冊子等をお預かりすることが可能かご教示ください。</p>	<p>①愛媛県会計規則に規定する払込書（様式第11号）となります。</p> <p>②事前に県から受託者に、当該年度中の払込みに必要な払込書（複写式）をまとめてお送りし、受託者において払込書に入金件数、払込金額等を記入して払込みをしていただきます。</p>

No.	項目	質問事項	回答
4	仕様書 3 (3) カ (イ)	【委託業務報告書について】 「貴県にて必要と判断される内容が網羅されていることを前提に」書式について別途協議可能かご教示ください。	お見込みのとおり。県で必須とする項目がありますが、それ以外の内容は、契約締結時に書式を含めて協議させていただきます。
5	仕様書 6	【回収対象者について】 「保証人については、共同保証人の分別の利益が存在」と記載があります。委託予定の個別債権において、保証人には連帯保証人と単純保証人が併存等するのかご教示ください。 また、併存等する場合は、その比率がどの程度か概算で結構ですのでご教示ください。 ・主債務者＋連帯保証人 ・主債務者＋連帯保証人＋単純保証人 ・主債務者＋単純保証人	主債務者1名に対し、基本的に連帯保証人1名を設定（ただし、平成16年度以前の貸与者においては連帯保証人1名と併せて保証人を1名設定）しており、保証人には連帯保証人と単純保証人が併存しています。（仕様書3（1）ウ参照） また、比率はおおよそ次のとおりです。 ・主債務者＋連帯保証人 約94% ・主債務者＋連帯保証人＋単純保証人 約6% ・主債務者＋単純保証人 0%